



～くらしのサポートセンター～

令和5年9月5日発行

# 松波すず風通信

第5号

松波くらしのサポートセンター運営委員会

080-6937-5793

日差しが強く雨のほとんど降らない夏でした。みなさまいかがお過ごしでしょうか？まだまだ暑い日が続いています。一体いつまで続くのでしょうか？水分、睡眠しっかりとって体調管理に気をつけて過ごしましょう。

今年の夏は熱中症に気を付けて、クーラーをつけっぱなしの日々でした。8月の電気料金はどうなることか心配です。

コロナの規制緩和によりいろいろな活動が行われてきています。様々な行事の復活、出かける機会も多くなってきています。以前の生活を取り戻しながらも、まだまだ気をつけて生活していきたいものです。

## おにやんま作りました。防虫効果抜群だそうです。

すず風の家では夏に「おにやんま」を作りました。おにやんまは日本最大、最強の肉食とんぼ、主食は虫。虫の天敵はおにやんま。だから虫が寄ってこないそうです。蚊、ハエ、蜂、アブ、ブヨなどに効果抜群。帽子やベビーカーにつけると**防虫効果**があるそうです。羽の模様を写したり針金でめだまや羽をつけました。体は黒いストローで作り、黄色いビニールテープでシマシマ模様を付けました。難しいところは助けあいながら、皆さん完成することができました。4か所の会場で順番に実施しました。さて効果はでているのでしょうか？



皆さんとっても真剣にトンボの翅を書き写しています



2丁目のくらサポの日、2名の中学生が職場体験学習できてくれました。

これが出来上がり



## すず風の家活動・・・最近、そしてこれから

利用者さんは暑さにめげることなく参加していただいています。「1週間の楽しみだて」と来てくださり嬉しい限りです。恒例の体操にはじまり、カードゲームやオセロを楽しんだりお茶を飲みながらのおしゃべりに花が咲いています。

最近、チラシでゴミ箱を作っています。できたものを保育園に寄付し、とても感謝されています。園では毎日使っているのですが、なかなか作っている時間がないので大助かりだそうです。新しいつながりができました。「これからもよろしくお願いします」とのことでした。

今後はハロウィンに向けての作品を作ろうと思案中です。

援助員さんは他地域との交流会に参加し活動の幅を広げようと頑張っています。これからも楽しい時間がすごせそうです。

## 一人暮らしの高齢者の方の見守り活動始めました。

松波くらしのサポートセンターでは、75歳以上の方々のお家を訪問させていただき、お身体の様子や困りごとがないか等、お話しさせていただきます。町内会、民生委員、福祉部、くらサポの

サポーター総勢30名での対応です。7月に1回目の訪問を実施しました。お留守の方には、すず風通信等、ポスティングさせていただきました。今後も定期的に回らせていただく予定です。

サポーターはオレンジ色のビブスが目印です。歳をかさねても安心して過ごせる松波になるよう活動を続けていきます。



お宅訪問の様子

## 松波すず風の家からのお願い

サポーター(一緒にボランティア活動してくださる方)随時、募集しています。

一緒にお話ししませんか？

携帯080-6937-5793

コミセン 22-4352

### すず風の家 実施日及び会場

月曜日・松波会館

火曜日・4丁目集会所

水曜日・3丁目集会所

木曜日・コミセン会議室

金曜日・コミセン会議室

(月～木 9:30～15:30)

(金曜日 13:30～15:30 麻雀)

## あとがき

8月14日、町内の盆踊り大会がコミセンのグラウンドで行われました。なんと4年ぶりです。ミニ縁日もあり老若男女それぞれに楽しむ姿が見られました。沢山の町民の方々やお盆で帰省されてる方が集まり大盛況でした。浴衣姿の方も多く、踊りの輪が大きく広がっていました。

ほんの少しのやさしさで周りの人と助け合い、「ちょっと助けて」「おたがい様」と言い合える松波を目指して活動していきたいと思います。